



ぶらたなす 学校通信

令和8年
1月21日
河北町立
谷地中部小学校

キーワード 「前に踏み出す力」「チーム力」「考え抜く力」

新年 あけましておめでとうございます



【6年 〇〇さん】

始業式では、校長室からの配信で二人の児童が新年の抱負を発表しました。「友だちや先生が笑っている姿が好きなので、みんなが笑い合い考えを伝え合える学校にしたい」「4年生への準備期間として、学習の振り返りを大切にしながら前に進みたい」どちらも心に響く内容でした。



【3年 〇〇さん】

まっすぐ前に進む「チャレンジ&シンキング」



校長講話では、年末に全国大会出場を成し遂げたミニバスケの姿から、一人一人果敢にチャレンジする「前に踏み出す力」ベンチも応援席もみんなが支える「チーム力」各局面で瞬時に判断してプレーする「考え抜く力」中部小の3つのキーワードを学校以外でも発揮していることを紹介しました。また、箱根駅伝優勝チームの主体性と自由の根底にある規律、時間を守る



ことや部屋をきれいにしておごす選手たちの話も紹介しました。「物事の発展」「努力が実を結ぶ」といわれる午年。みなさんがそれぞれに自分らしく前に踏み出すことを願い、谷地中部小3学期がスタートしました。保護者・地域の皆様からのご協力と温かい励ましの声に心より感謝申し上げます。

「前に踏み出す力（主体性）」



一気持ちを新たに、新年の第一歩

祝 新春 書初め

3学期始業2日目、書初めが行われました。1・2年生は教室で硬筆、3～6年生は体育館で学年ごとに時間を分けて行いました。穏やかな和の音楽が流れる中、精神を集中してスタート。一人一人が心を整え、思いを筆やペンにたくして、真剣に取り組んでいました。



【6年生・将来の夢】



【5年生・新しい風】



【4年生・明るい心】



【3年生・友だち】

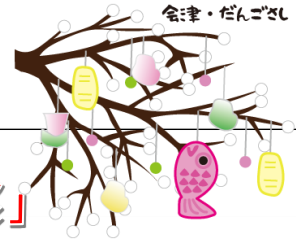


【2年生・雪だるま】



【1年生・ふじ山】

「チーム力（協働・対話）」



「美味～大切な仲間とのオードブル給食」

1月20日、6年生のオードブル給食が行われました。「グループみんなのことを考え、思いやりの心を育てる」「楽しい雰囲気の中で、何でも食べてみようとする気持ちを育てる」「自分にあった量を知り、1食分をバランスよくとる」というねらいのもと、これまで一緒に学んだ仲間との最高のひと時を味わうことができました。



児童の感想



6年間この給食のおかげで、健康で頑丈な体ことができました。これからも栄養のバランスを考えて自分の夢に向かいたいです。

給食センターの方のおかげで、みんな楽しく笑顔でオードブルをいただきました。これからも好き嫌いをなく食べたいと思います。



「考え抜く力（解決・創造）」

個別最適な学びと協働的な学び（総括）

仲間と関わりながら、学び方を身に付ける子どもを育てる

- 教材に目を向けることで、教科の本質に迫ることができ、児童の変容につながった。
- 課題設定⇒情報収集⇒整理・分析⇒まとめ・表現の学びのスパイラルを身に付けた児童が、その学び方を他教科にも広げ、そこから深い学びへ近づいている。
- 学校教育目標の重点である3つの力を意識した授業や振り返りを行ってきたことで、児童の意識が高まってきた。
- 単元をつなぐ授業による「自分ごと」が全体の授業力向上につながった。
- 児童の特性を理解したり、児童の思考を深めたりするための「みとりの目と教師の出」の質の向上を学校全体で目指していく。
- 単元計画とゴールを児童と共有し個別最適な学びと協働的な学びを単元全体で一体化する。
- リフレクション（振り返り）による、次時への課題意識向上をねらう。まずは文章量を増やすところから始めて、徐々に内容の質を高めていく。

2学期までに4～6年で取り組んだ、自分で課題を見つけ探究する学び「個人推し活」では、学びに向かう力がとてもよく表れ、それぞれの知識やスキルの向上につながりました。3学期は、今年度初めて3年生がTRYしています。学校教育目標の「チャレンジ&シンキング」困難な場面や問題にぶつかっても、自分たちで解決することをねらって行ってきた結果として、すべての学年で学びに向かう力を通した生きる力の芽が出てきています。計画や準備において、保護者の皆さまからのご理解とご協力のおかげでもあります。心より感謝申し上げます。



ホームページもぜひご覧ください。 <https://member-yachichubu-kahoku.edumap.jp/>

今月の地域配付は1月30日頃になります。

